

# (3) 札の辻

(宇陀市榛原区萩原～長峯)

## 地図内凡例

-  道標類
-  常夜灯
-  神社仏閣
-  地藏類
-  その他
-  まちがえやすい分かれ道



**29 角石の道標**  
伊勢本街道との分岐点。高札場のあった札の辻に建つ。



**30 太神宮灯籠**  
御室御所（仁和寺）御寄附の銘がある。



**36 国道との合流点**  
ここから街道は国道と近鉄の線路と重なる。

旧街道はすでになくなっている



**31 宗祐寺**  
融通念仏宗の寺院。重文の木造多聞天立像と仏画三幅を蔵する。



**35 まち外れの道標**  
道標は観音寺参道を示す。杉の木の後ろに庚申が並ぶ。

この部分は7ページをご覧ください



**33 石標**  
「往来安全 江戸屋□□」



**32 福地の町並み**  
榛原の伊勢街道で唯一町家が続いている。



**37 墨坂神社**  
崇神天皇が疫病を鎮めるため赤盾8枚、赤矛8竿をもって墨坂神を祭ったとされる。文安6年（1449）天の森から現在地に遷座する。



**34 庚申堂の辻の道標**  
「右いせ 左はやま道」



**38 天野橋**  
伊勢本街道はこの橋を渡り、川沿いに内牧へと続いている。